

=医療情報管理室=

- 1 院内における総合情報システムの全体構想の立案及び策定に関すること。

医療情報管理委員会

6回開催

- 2 総合情報システムの導入及び管理に関すること。

- (1) 情報システムの導入及び管理

システム名	機能の概要	現行システム 導入年度
電子カルテ (オーダーリング) システム	診療予約、外来処方、病棟移動、給食、注射、処方、検査、外来注射、予約（再診、検査、栄養、リハビリ）、給食管理（食事オーダー）、放射線管理（照射録・予約等オーダー）、手術申込、診断書作成、DWH、DPC対応	令和4年度
臨床検査システム	- 検体受付、結果収集 - 検査報告書作成、統計作成 - 電子カルテシステム連動	令和4年度
財務会計システム	- 各課別予算管理 - 収入調定又は支出負担行為から銀行への支払いまでの一連作業 - 予算整理簿、決算資料等の作成 - 損益計算書、総勘定元帳、仕訳帳等の帳票作成	令和4年度
栄養管理システム	- 食数管理、献立作成 - 食材料発注、入在庫管理及び統計（台帳）作成 - 電子カルテシステム連動 - 給食管理（発注書確認機能）	令和4年度
調剤システム	- 処方箋発行、処方監査、MD-BANK機能 - 錠剤自動分包機制御、薬袋発行 - 電子カルテシステム連動	令和4年度
固定資産等 管理システム	固定資産、消耗備品、医療消耗備品の管理	令和4年度
健診システム	- 健診業務の一連に係る帳票の作成 - 事業評価・計画資料の作成 - 特定保健指導に係る業務支援	令和4年度
自動精算機	- 医療費の支払い（現金／クレジットカード） - 領収書・診療明細書・予約票の発行 - 医事会計システム連動	令和4年度

システム名	機能の概要	現行システム導入年度
患者案内表示盤システム	・診察呼出情報及び診察進行状況の大型表示盤への表示 ・患者の医師振り分け、順番管理 ・会計呼出情報の大型表示盤への表示 ・電子カルテシステム、医事会計システム連動	令和4年度
リハビリテーション支援システム	・患者スケジュール管理 ・総合実施計画書、カンファレンス資料及び評価機能の作成 ・電子カルテシステム、医事会計システム連動	令和4年度
汎用画像管理システム	・自科検査機器の画像管理 ・電子カルテシステム連動	令和4年度
ME機器管理システム	・貸出管理情報の管理 ・機器の使用、点検、貸出、修理情報の管理	令和4年度
グループウェア	・設備予約、議事録、職員掲示板、院内スケジュール、職員名簿及び院内メール	令和4年度
院外カルテ参照システム	・病院外において電子カルテを参照	令和4年度
医事会計システム	・患者登録（属性、保険情報）及び患者受付（再来受付機） ・診療費計算、請求書発行及び料金収納 ・レセプト作成、各種統計作成 ・レセプト電算・オンライン提出 ・電子カルテシステム連動 ・DPC対応	令和5年度
放射線管理システム	・画像撮影管理及び診療材料管理 ・電子カルテシステム連動	令和5年度
看護勤務表作成支援システム	・看護師割振表、実績表作成 ・超過勤務表、出勤簿作成	令和5年度
病歴管理システム	・病名・手術名の登録（ICD10準拠、ICD9CM準拠） ・退院サマリー、カルテの貸出管理 ・疾病統計（月報）の作成	令和5年度
未収金管理システム	・未収金情報管理、入金情報管理、収納情報管理、督促管理 ・医事会計システム連動	令和5年度

システム名	機 能 の 概 要	現行システム 導 入 年 度
PACSシステム	- レントゲンの電子データ管理 - 高精細モニターによる読影診断 - 全端末から参照可 - 電子カルテシステム連動	令和5年度
医薬品在庫管理システム	- 薬品発注、入・出庫及び在庫管理（バーコード利用） - 各種統計、台帳作成 及び 薬価・納入価改正	令和元年度
看護支援システム	- 患者の看護状態をオーダ入力 - 看護日誌、病棟日誌等の報告書作成 - 看護必要度集計機能 - 電子カルテシステム連動	令和4年度
インシデント管理システム	インシデント・アクシデントの報告・確認・集計・分析、改善管理	令和4年度
地域医療連携システム	- 受付、紹介逆紹介、返書、統計の管理 - 連携医療機関へのFAX一括配信による情報提供 - 紹介患者報告書作成の診療部門支援 - 退院支援・相談業務管理	令和2年度
MDV Act 診療分析機能	- 疾患別・症例別に指標や詳細情報の把握 - 臨床指標の分析 - 他院比較により自院の特徴を把握	平成29年度
経営分析システム	- 医学管理料・指導料・管理加算等の算定状況の把握 - 薬剤の使用状況の把握 - 他院比較により自院の特徴を把握	平成30年度
遠隔読影システム	- 画像診断の外部委託化による医療の質向上 - 読影依頼対象患者の依頼データの送信連携 - 読影レポートの結果参照連携	令和3年度
AI問診システム	- 患者の症状が詳しく分かった状態での診察可能 - 診察前の予診を効率化 - 医学事典を手軽に確認可能 - カルテへの入力作業を削減 - タブレット端末等を利用したAI問診を導入	令和5年度
電子処方箋システム	- 複数の医療機関・薬局にまたがる過去の薬情報を医師・薬剤師と共有することができる。 - 併用禁忌を防ぐ。 - 電子カルテシステム連動	令和5年度

システム名	機能の概要	現行システム導入年度
生体情報一元管理システム	・ベッドに設置したセンサによって得られる患者の状態をスタッフステーションにて確認することができる。 ・電子カルテシステム連動 ・6階北病棟に設置（4階及び5階は設置済み）	令和6年度
チームコンパス	・入院患者の観察項目、ケア項目を選択することで看護計画を作成することができる。 ・電子カルテシステム連動	令和6年度
インターネット系パソコンリプレイス	・Windows10のサポート終了に伴う、Windows11へのアップグレード ・ノートパソコン186台を購入（減価償却を予定）	令和7年度
生理検査システム	・生理検査、内視鏡検査で発生する波形や画像検査情報を一元管理し、各検査データの検索・編集や各検査機器との連携を通じて業務効率化を支援する。 ・電子カルテシステム連動	令和7年度

(2) 情報システムの開発

開発状況	導入効果
オンライン資格確認医療扶助（生保）連携対応	・オンライン資格確認にて医療扶助（生保）を電子カルテシステムに連携する対応
手術使用薬剤連携対応	・手術時に使用した薬剤の数量を調剤システムに連携するための対応
Oアーム連携対応	・医療機器（Oアーム）の入替に伴い、放射線システム（Dr. ABLE）に連携するための対応
オンライン資格確認訪問看護対応	・訪問看護での資格確認同意した患者の医療情報を電子カルテで閲覧可能にするための対応
6階病棟パラマウントベッドNW設定変更対応	・6階北病棟に導入したスマートベッドシステムを利用するために院内NWの設定を変更するもの。
3階病棟マップ変更対応	・3階北病棟の開床に伴い、電子カルテシステムの病棟マップ機能の改修を行うもの。

3 医療情報の管理に関すること。

(1) システム（医療事務）メンテナンス

処理内容	件数	
	医事会計	電子カルテ
要望・課題等発生件数	46	75

(2) 各種マスター更新処理（医事及び電子カルテ）

処 理 内 容	件 数
点数マスター	340
診療マスター等	427
診療予約マスター	645

(3) 定期請求処理

処 理 内 容	件 数
入院患者請求処理（年 12 回）	1,115
外来減免一括請求処理（年 12 回）	632

(4) 統計報告作成管理

処 理 内 容	種 類
医事情報統計作成（年 12 回）	110